



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社 創健社

上場取引所 東

コード番号 7413 URL <http://www.sokensha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 靖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 飯田雅之

TEL 045-491-1441

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,344	1.0	6		6		9	
2023年3月期第2四半期	2,322	5.8	2		0		4	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 4百万円 (%) 2023年3月期第2四半期 5百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	13.91	
2023年3月期第2四半期	6.89	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	3,122	1,087	34.8	1,554.59
2023年3月期	2,904	1,090	37.5	1,557.90

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 1,087百万円 2023年3月期 1,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		10.00	10.00
2024年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	3.2	20	24.1	22	26.2	10	38.8	14.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	705,500 株	2023年3月期	705,500 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	5,745 株	2023年3月期	5,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	699,755 株	2023年3月期2Q	699,755 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11
(その他注記事項)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～9月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの5類への移行とともに行動制限が緩和されたことで人流が活発化するなど、経済が正常化してまいりました。一方で長期化しているウクライナ問題、原油などのエネルギー資源や原材料価格、販売価格等の度重なる値上げ、円安の進行等は、景気の先行きを大きく不透明にしております。

当社グループを取り巻く食品業界におきましては、外食産業、観光産業向けの需要は緩やかな回復の兆しがみられ、加えてECサイトやデリバリーサービスなど、非接触での販売・サービスが拡大しておりますが、物価上昇に伴う消費者の節約志向が高まり、さらに猛暑による高温障害の影響で農産物の品質低下など、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の下、不要な食品添加物を使わない自然食品専門企業として55年余の年月を積み重ねてきた歴史に信頼をいただいている当社グループは、第6次中期経営計画『新たな成長に向けた価値観の向上』（2023年4月1日～2026年3月31日まで）を作成しました。その初年度となります当連結会計年度におきましては、環境に配慮したオーガニック商品や身体にやさしいプラントベース商品を消費者に分かりやすく販売し、当社グループブランド商品のファン作りに注力するとともに、目標の営業利益額を達成するために役員・社員一丸となって取り組む所存でございます。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの商品品目別売上高の主な増減につきましては、「調味料」が、玄米黒酢等の売上減があったものの、マヨネーズ等の売上増により前年同四半期比53百万円増（6.8%増）の8億50百万円、「嗜好品・飲料」が、販売終了となりました野菜果汁飲料等の売上減があったものの、新商品の発酵飲料等の売上増により前年同四半期比37百万円増（8.2%増）の4億91百万円となりました。しかしながら、「油脂・乳製品」が、リニューアルした植物素材発酵豆乳入マーガリン等の売上増があったものの、えごま油等の売上減により前年同四半期比31百万円減（12.5%減）の2億18百万円、「その他」が、日焼け止めクリーム等の売上増があったものの、アロマスプレー等の売上減により前年同四半期比15百万円減（29.7%減）の36百万円、「栄養補助食品」が、リニューアルしたハト麦酵素等の売上増があったものの、ミドリムシ等の売上減により前年同四半期比9百万円減（13.1%減）の64百万円、「乾物・雑穀」が、発芽玄米等の売上増があったものの、もち麦等の売上減により前年同四半期比9百万円減（7.3%減）の1億24百万円、「副食品」が、有機トマト缶等の売上増があったものの、五目ちらし寿司の素等の売上減により前年同四半期比2百万円減（0.5%減）の5億57百万円となりました。

この結果、全体の売上高は、23億44百万円（前年同四半期比22百万円増、1.0%増）となり、売上総利益率24.7%と前年同四半期比0.5ポイント減となりました。販売費及び一般管理費は5億86百万円（前年同四半期比0百万円減、0.0%減）となり、営業損益につきましては、営業損失6百万円（前年同四半期は、営業損失2百万円）となり、経常損益につきましては、経常損失6百万円（前年同四半期は経常損失0百万円）という結果にて終了しました。また親会社株主に帰属する四半期純損益につきましては、親会社株主に帰属する四半期純損失9百万円（前年同四半期は、親会社株主に帰属する四半期純損失4百万円）となりました。

品目別販売及び仕入実績の状況

当社グループの事業は単一グループであり、当第2四半期連結累計期間の販売及び仕入実績をセグメントごと及び事業部門ごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

① 販売実績

品目別	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			主要商品
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年同四半期比	
油脂・乳製品	249,223	10.7	218,039	9.3	12.5%減	マーガリン・ベに花油・えごま油・オリーブ油・ココナッツオイル・菜種油・原材料用サラダ油・ごま油、カメリナオイル
調味料	796,219	34.3	850,148	36.3	6.8%増	醤油・味噌・砂糖・塩・酢・カレー・シチュー・マヨネーズ・ドレッシング・液体だし・顆粒だし・醗酵調味料・蜂蜜
嗜好品・飲料	454,420	19.6	491,908	21.0	8.2%増	菓子・野菜果汁飲料・お茶・ドライフルーツ・五穀茶・発酵飲料・ナッツ類・メイシーシリーズ(菓子)・豆乳・はちみつ製品
乾物・雑穀	134,773	5.8	124,978	5.2	7.3%減	小麦粉・パン粉・米・黒米・雑穀・鰹節・昆布・ひじき・蓮根粉・ハトムギ粒・餅きび・押麦・キヌア・切干大根・チアシード・炒り胡麻・もち麦・味付のり・干し桜えび・タピオカ粉末・おから
副食品	560,706	24.2	557,808	23.8	0.5%減	ジャム・スープ・レトルト食品・麺類・缶詰・熟成発酵黒にんにく・パンケーキ粉・らっきょう甘酢漬・シリアル食品・みそ汁・お節お重商品・炊き込みごはんの素・五目ちらし寿司の素・かき揚げ(冷凍)・コンビーフ・ピーナッツスプレッド・蒲鉾
栄養補助食品	74,696	3.2	64,880	2.8	13.1%減	青汁・キダチアロエ・梅エキス・ミドリムシ・ハトムギ酵素・乳酸菌・天茶エキス・コラーゲン・碁石茶・生姜粉末・板藍根・ルイボス茶・ルテイン・モリンガ(ハーブ系青汁)・くま笹エキス・ビタミンC
その他	52,094	2.2	36,615	1.6	29.7%減	トイレタリー・機械器具・化粧品・虫よけスプレー・歯磨き粉・ウイルス対策品など
合計	2,322,135	100.0	2,344,379	100.0	1.0%増	—

② 仕入実績

品目別	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年同四半期比
油脂・乳製品	181,984	10.3	174,488	9.8	4.1%減
調味料	598,678	33.8	650,280	36.7	8.6%増
嗜好品・飲料	363,546	20.5	388,401	21.9	6.8%増
乾物・雑穀	118,137	6.7	106,325	6.0	10.0%減
副食品	409,720	23.1	365,710	20.6	10.7%減
栄養補助食品	46,859	2.7	43,361	2.5	7.5%減
その他	51,979	2.9	44,131	2.5	15.1%減
合計	1,770,906	100.0	1,772,698	100.0	0.1%増

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1億81百万円増加し、25億23百万円となりました。この主な要因は、「現金及び預金」の97百万円増加及び「受取手形及び売掛金」の49百万円増加などによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて36百万円増加し、5億99百万円となりました。この主な要因は、「投資有価証券」の20百万円増加及び「リース資産」の12百万円増加などによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2億18百万円増加し、31億22百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1億52百万円増加し、12億96百万円となりました。この主な要因は、「支払手形及び買掛金」の1億62百万円増加などによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて68百万円増加し、7億37百万円となりました。この主な要因は、「長期借入金」の49百万円増加及び「リース債務」の12百万円増加などによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2億20百万円増加し、20億34百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2百万円減少し、10億87百万円となりました。この主な要因は、「利益剰余金」の16百万円減少（親会社株主に帰属する四半期純損失9百万円の計上、配当総額6百万円）があったものの、「その他有価証券評価差額金」が14百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動の結果80百万円及び財務活動の結果49百万円を得て、投資活動の結果33百万円を使用し、当第2四半期連結会計期間末には11億40百万円（前年同四半期比2百万円増）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に係るキャッシュ・フローは、売上債権の増加額50百万円及び棚卸資産の増加額23百万円などにより一部相殺されたものの、仕入債務の増加額1億60百万円などにより、営業活動の結果獲得した資金は80百万円（前年同四半期は42百万円の使用）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に係るキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得による支出14百万円及び有形固定資産の取得による支出10百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は33百万円（前年同四半期比9百万円増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に係るキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出1億11百万円などにより一部相殺されたものの、長期借入れによる収入1億70百万円などにより、財務活動の結果獲得した資金は49百万円（前年同四半期比22百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関しましては、前回予想(2023年5月19日に発表いたしました連結業績予想)から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,280,005	1,377,578
受取手形及び売掛金	695,831	745,172
商品及び製品	292,815	314,516
仕掛品	110	2
原材料及び貯蔵品	27,377	29,709
その他	45,220	56,234
貸倒引当金	△74	△73
流動資産合計	2,341,286	2,523,139
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	322,325	328,094
減価償却累計額	△266,549	△269,460
建物及び構築物（純額）	55,776	58,634
土地	88,371	88,371
リース資産	29,501	44,573
減価償却累計額	△15,660	△17,873
リース資産（純額）	13,841	26,699
建設仮勘定	938	1,556
その他	211,882	217,421
減価償却累計額	△185,754	△189,343
その他（純額）	26,127	28,077
有形固定資産合計	185,056	203,340
無形固定資産		
その他	24,018	22,651
無形固定資産合計	24,018	22,651
投資その他の資産		
投資有価証券	63,168	83,846
保険積立金	240,198	248,634
繰延税金資産	18,655	12,387
その他	32,490	29,024
貸倒引当金	△783	△771
投資その他の資産合計	353,729	373,122
固定資産合計	562,805	599,114
資産合計	2,904,091	3,122,254

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	455,608	617,797
短期借入金	527,547	536,273
リース債務	4,621	6,175
未払法人税等	13,736	8,019
賞与引当金	24,094	22,901
その他	119,039	105,807
流動負債合計	1,144,646	1,296,973
固定負債		
長期借入金	319,661	369,471
リース債務	6,721	19,485
役員退職慰労引当金	137,300	142,300
退職給付に係る負債	175,615	176,087
その他	29,996	30,104
固定負債合計	669,294	737,448
負債合計	1,813,941	2,034,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金	45,965	45,965
利益剰余金	126,491	109,763
自己株式	△11,154	△11,154
株主資本合計	1,081,767	1,065,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,381	22,792
その他の包括利益累計額合計	8,381	22,792
純資産合計	1,090,149	1,087,832
負債純資産合計	2,904,091	3,122,254

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,322,135	2,344,379
売上原価	1,737,819	1,764,600
売上総利益	584,315	579,779
販売費及び一般管理費	※ 586,817	※ 586,647
営業損失(△)	△2,502	△6,867
営業外収益		
受取利息	29	33
受取配当金	1,070	1,016
仕入割引	1,653	1,571
破損商品等賠償金	177	212
その他	1,206	1,934
営業外収益合計	4,137	4,767
営業外費用		
支払利息	2,218	2,119
支払手数料	—	1,866
その他	—	167
営業外費用合計	2,218	4,153
経常損失(△)	△582	△6,253
特別損失		
固定資産除却損	13	535
特別損失合計	13	535
税金等調整前四半期純損失(△)	△595	△6,788
法人税、住民税及び事業税	4,226	2,941
法人税等合計	4,226	2,941
四半期純損失(△)	△4,822	△9,730
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,822	△9,730

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△4,822	△9,730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,043	14,410
その他の包括利益合計	△1,043	14,410
四半期包括利益	△5,865	4,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,865	4,680
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△595	△6,788
減価償却費	12,247	13,308
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,900	5,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,820	472
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△315	△1,193
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	99	△12
受取利息及び受取配当金	△1,099	△1,049
仕入割引	△1,653	△1,571
支払利息	2,218	2,119
固定資産除却損	0	535
売上債権の増減額 (△は増加)	8,326	△50,216
未収入金の増減額 (△は増加)	△759	△9,449
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△53,229	△23,925
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,075	160,869
未払金の増減額 (△は減少)	△3,270	△12,276
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,708	5,942
その他	△2,306	8,277
小計	△34,401	90,042
利息及び配当金の受取額	1,084	1,034
利息の支払額	△2,287	△2,030
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△7,135	△8,435
営業活動によるキャッシュ・フロー	△42,740	80,609
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△233,900	△233,900
定期預金の払戻による収入	233,000	233,000
有形固定資産の取得による支出	△10,983	△10,281
無形固定資産の取得による支出	△1,486	△14,070
貸付金の回収による収入	202	159
保険積立金の積立による支出	△8,435	△8,435
その他	△2,330	260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,934	△33,268
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	170,000
長期借入金の返済による支出	△117,776	△111,464
リース債務の返済による支出	△3,171	△2,260
配当金の支払額	△6,933	△6,943
財務活動によるキャッシュ・フロー	72,119	49,331
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,444	96,673
現金及び現金同等物の期首残高	1,132,281	1,043,705
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 1,137,726	※ 1,140,378

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

当社グループは、健康自然食品の卸売業として単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当社グループは、健康自然食品の卸売業として単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（その他注記事項）

（四半期連結損益計算書関係）

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
荷造運送・保管費	169,769千円	163,427千円
給料手当及び賞与	135,434	137,834
研究開発費	18,193	18,918
退職給付費用	8,233	10,091
役員退職慰労引当金繰入額	4,900	5,000
賞与引当金繰入額	21,493	19,637

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書）

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
現金及び預金勘定	1,373,126千円	1,377,578千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△235,400	△237,200
現金及び現金同等物	1,137,726	1,140,378